令和5年度

しまねソフト研究開発センター
事業説明

2023年5月12日
しまねソフト研究開発センター

© Shimane IT Open Innovation Center

1．しまねソフト研究開発センター事業の経緯

ITOC ミッション → **IT分野での技術発展とオープンイノベーションの加速による新事業創出支援** ＋ **県内既存産業に向けたDX推進、県内IT企業のDX対応への支援強化**

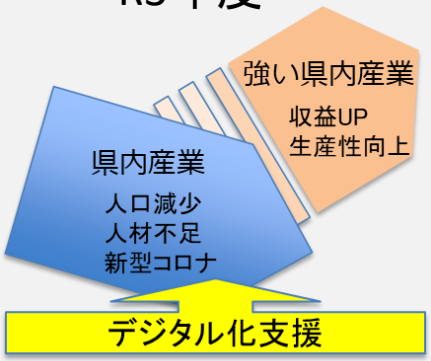
H27年度～

オープンイノベーションの加速、新商品・サービス創出支援を行うため、先駆的研究テーマとして、機械学習、mruby/cを掲げ、技術支援、人材育成に取り組む。

R1年度～

新たなサービス創出に向けて、技術支援に加えて、“島根らしい課題”に着目。R1年度から IT 企 業 × 異 業 種「ITOC X-Techラボ」を実施。事業化支援を強化。

R3年度～



新型コロナの影響で地域産業は苦境。この現状をデジタル化で打開するため、新たに中小企業のデジタル化支援として、「しまねデジタルイノベーション推進事業」をスタート。

R4年度～

新事業創出や県内企業のデジタル化支援に加えて、拡大するDX市場に県内IT企業がチャレンジしていくため、開発手法、先端技術、アーキテクトの面からITOCがサポートしていく。

© Shimane IT Open Innovation Center

2．しまねソフト研究開発センター事業紹介

IT企業の事業創出支援

■新事業創出アドバイス支援
・情報産業アドバイザーによる支援

■IT企業向け助成金
・データ活用型自社サービス創出支援助金
・IT活用サービス創出シード支援助成金
・受託開発競争力強化支援助成金
・試作/技術開発支援助成金
・開発ソフト販路拡大支援助成金

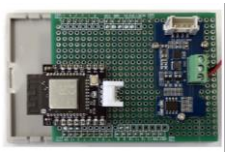
■X-Tech（IT×異業種）
・IT企業と様々な業種の企業をマッチング

■事業アイデア創出支援
・アイデアソンやハッカソンの実施

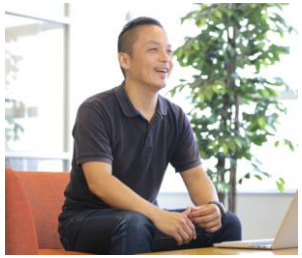
研究開発支援

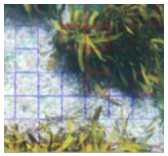
■IoT
・IoT専門研究員による技術支援
・IoT向けプログラミング言語開発

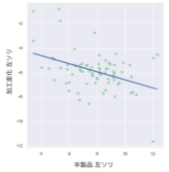
mruby/c



■AI（機械学習）
・AI専門研究員による技術支援
・県内のAIエンジニア人材育成







企業の人材育成支援

■エンジニア向け人材育成
・クラウド、AI、IoT、データ分析等講座

■メンター支援
Ｒｕｂｙ×アジャイル開発の推進。

■VR、AR、ドローン支援
・先端機器アドバイザーによる相談対応
・VR/MR/スマートグラス等体験会の実施

© Shimane IT Open Innovation Center

３．データ活用型自社サービス創出支援助成金

県内IT企業がAI等を利用し、データ活用型の新たなサービス開発を創出する取り組みを支援

１．助成対象となる事業
データ活用型で新たなサービスを創出するための要素技術の研究開発、システム開発、現地実証、販路開拓などの取り組み

２．助　成　率
対象経費の1/2以内

３．助 成 期 間
最大２年（但し、1年毎に審査会を実施する）

４．助成限度額
単年度500万円

５．対 象 経 費
人件費、旅費、産学連携研究費、外注費、市場調査費、展示会出展経費、開発及び検証に必要な機器の購入経費、等

© Shimane IT Open Innovation Center

４．IT活用サービス創出シード支援助成事業

ITを活用した新たなサービス・製品を創出する際の経費の一部を助成

リサーチ・インタビュ支援助成

助成率：対象経費の 1/2
限度額：50 万円以下
助成期間：３ヶ月
対象経費：人件費、旅費、
等

アイデア段階から製品開発まで、どの段階においても支援メューを設け、県内IT企業の新事業創出に向けて、強力に支援。

プロトタイプ検証支援助成

助成率：対象経費の 1/2
限度額：100 万円以下
助成期間：３ヶ月
対象経費：人件費、旅費、
外部委託費、
等

サービス・製品開発支援助成

助成率：対象経費の 1/2
限度額：300 万円以下
助成期間：６ヶ月
対象経費：人件費、旅費、
外部委託費、
等

© Shimane IT Open Innovation Center

５．試作・技術開発支援助成金

新たなマーケット創造や顧客開拓に繋がる、ＩＴ関連技術を用いた独創性や新規性に富む試作・技術開発を支援

１．助成対象となる事業

・ＩｏＴ技術等を用いた試作開発を行い、顧客候補へ試作を実体験させニーズを確かめることで、市場参入の可能性を探る事業

・技術リスクが存在する中で、開発可能か技術検証を行い、市場性を探る事業

２．助　成　率

対象経費の1/2以内

３．助 成 期 間

交付決定日から３ヶ月以内

４．助成限度額

50万円

５．対象経費

(1)人件費（本事業に直接関与する者の直接作業時間に対するものに限る）
(2)試作・技術開発に必要となる外部委託費
(3)実地検証に必要な費用

© Shimane IT Open Innovation Center

6．開発ソフトウェア・サービス販路拡大支援事業

県内IT企業が自社で開発したソフトウェア製品等の販路を拡大するため、県外市場での新規顧客開拓等を目指す取り組みを支援

1．助成対象となる事業
中期的な販売計画に基づき、開発ソフトウェアの販路拡大を目的として実施する、県外で開催される展示会等への出展・これと連携して行う県外での営業活動旅費、Webマーケティングに関する費用などを助成。

2．助成率
助成対象経費の1/2以内

3．助成限度額
150万円

4．助成期間
交付決定日から1年以内

5．助成対象経費
展示会等会場借料、Webマーケティングに係る経費、旅費等

© Shimane IT Open Innovation Center

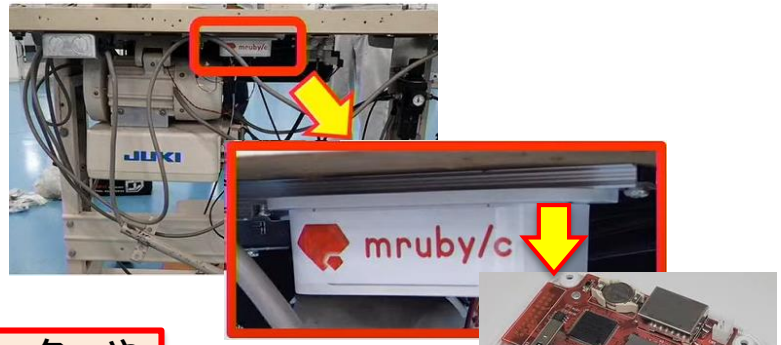
7．「mruby/c」製品化事例　JUKI松江㈱

自動車用シートの縫い不良を低減するオプション装置を開発

- 自動車内装部品の縫製工程の要求は多様で、既存のカタログ商品のミシンでは対応が困難。
- この要求には、カタログ商品のミシンにアクチュエーターやセンサーを取り付けた「特注ミシン」で対応。
- これまではシーケンサで対応していたが、応答速度が遅く、かつ、きめ細かな制御を行うことが困難だった。

- Ruby biz Grand prix 2022にて、「大賞」受賞（2022.11.9）。
- 組込分野での大賞受賞は初。

アクチュエーターやセンサーを付加



- ✓ マイコンボード自体を自社開発。
- ✓ 「mruby/c」を採用し、オプション装置のプログラム開発効率が向上。

今後、製造現場でのIT活用可能性が拡がった。

© Shimane IT Open Innovation Center

8.「ITOC　X-tech」IT企業による異業種訪問

島根県内の様々な業種の企業に協力を得て、
IT企業が実際に現場に訪問し話を聴く機会を設定

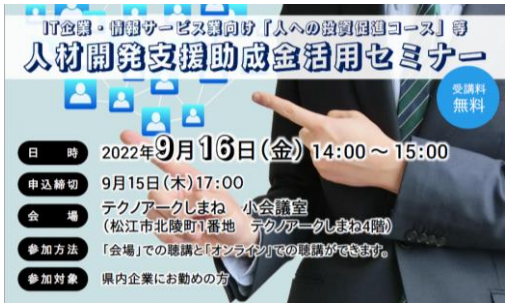
訪問企業／業種	訪問場所	概要
㈱Mitsu Fisherman's Factory／水産加工業	加工場、漁港（松江）	若手漁業者５名で創業。漁獲物の流通ルート、SNS活用による情報発信、インターネットを活用した競り、従業員労務管理等について意見交換
尾田家／一棟貸し宿	一棟貸し宿（浜田）	浜田、江津で複数の一棟貸し宿を運用。業務フローや予約・従業員の管理ツール活用、一棟貸し宿を活用した地域振興等について意見交換。
協和地検コンサルタント㈱／地質調査業	地質調査現場（松江）	地質調査、温泉・水源開発、斜面防災対策、地熱・地中熱活用などの事業を展開。地質調査は60年を超える実績。職人の技術継承、作業日報の管理、現場と事務所の情報伝達等について意見交換。
㈱吉田ふるさと村／地域商社	農産加工場（雲南）	地域に根差した農産加工、交通、水道、観光・宿泊業を展開。社内におけるデジタル活用の普及方法、紙で行っている受発注管理、SNS活用、社内のネットワークインフラ等について意見交換。

- 令和4年度は4企業への訪問を実施し、**県内14社から延べ19名が参加**
- 参加企業においては、一部において**本訪問をきっかけとした課題解決のための具体的な提案、商談に発展。**
- 具体的なビジネス化に向けて継続的に支援を実施。

開催風景：吉田ふるさと村

© Shimane IT Open Innovation Center

9．人材育成（参考：R4年度実施分）



© Shimane IT Open Innovation Center

10. 「しまねデジタルイノベーション推進事業」

- 労働人口の減少や市場ニーズの変化、さらには新型コロナウイルスの影響など経営環境は大きく変化。
- 環境変化に適応するため、組織･仕組み･サービスをデジタルへシフトし、差別化･競争優位の確立が必要。
- **しまねデジタルイノベーション推進事業**では、県内企業のデジタル化のステージに合った支援を実施。

デジタイゼーション	デジタライゼーション	デジタルトランスフォーメーション
☑アナログ業務をデジタル化 ☑業務効率化やコスト削減	☑ビジネスプロセスの変革 ☑新たな利益や価値の創出	☑ビジネスモデルの変革 ☑競争優位の確立

しまねデジタルイノベーション推進事業

デジタル化推進アドバイザー

デジタル化推進アドバイザーが、企業からの相談に対応。経営課題の整理、デジタル活用のポイントをアドバイス。各種支援メニューの紹介なども行います。

IT経営相談会

IT導入の専門資格を有するITコーディネータが、毎月2回、県内企業のITに関する困りごとや、ITツールの選定などのデジタル化に向けた相談会を実施。

WEBﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ相談会

Webマーケティングの知見をもった専門家が、Webを活用した集客力・販売力向上のために相談対応いたします。

専門家派遣事業

県内企業のデジタル化のモデルとなる取り組みについて、デジタル導入の専門家を派遣し、その企業の戦略的なデジタル導入に向けたアドバイスを行います。

© Shimane IT Open Innovation Center

11. 令和５年度「しまね地域ＤＸ拠点事業」

令和4年度補正「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域DX促進環境整備事業）

テーマ ➡ **サイバーセキュリティ**

主な事業：専門家支援
啓発事業

地域の産学官金のコンソーシアム

しまね地域ＤＸ拠点
しまね地域SECUNITY

- 代表機関
  - ・公益財団法人しまね産業振興財団
- 構成員
  - ・一般社団法人島根県情報産業協会
  - ・島根県
  - ・株式会社ドコモビジネスソリューションズ 中国支社島根支店
  - ・株式会社山陰合同銀行
  - ・株式会社島根富士通
  - ・島根県産業技術センター
  - ・島根県中小企業団体中央会
  - ・中小企業基盤整備機構中国本部山陰エリア事務所
  - ・島根大学

島根県
警察本部

地元の
サイバーセキュリティ
サービス提供企業

地元の
サイバーセキュリティ
活動の担い手企業

地元ITベンダー

国・自治体

地元企業

地域にセキュリティについて
相談できる相手がいない

地域にセキュリティを学ぶ
機会が少ない

地域の
ベンダーを
知らない

将来目指す姿

- **地域の課題解決**
- **価値創出**

- ニーズとシーズのビジネスマッチングや共同研究による地域発のセキュリティソリューションの開発
- 地域一体となった課題解決
- 地域を越えた連携

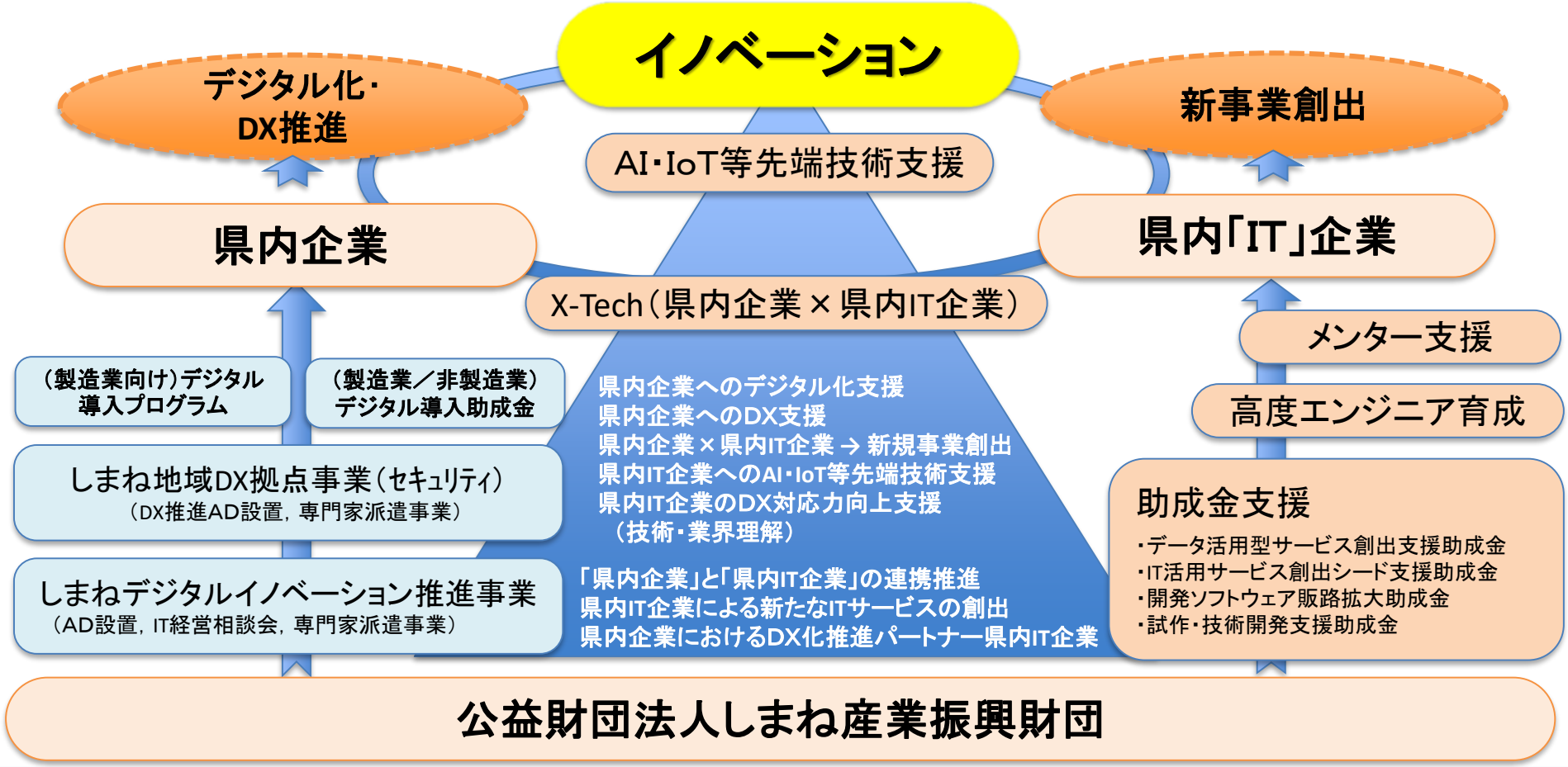
地域のニーズとシーズのマッチング

地域SECUNITYがない状態 → **地域SECUNITY形成** → **コラボレーション・プラットフォームを全国に展開**

© Shimane IT Open Innovation Center

12. しまね産業振興財団の県内企業のデジタル化支援

県内企業へのデジタル化・DX支援、県内IT企業への新事業創出支援・技術支援を、ボーダレスに展開し、島根からの「イノベーション」創出を目指す。



© Shimane IT Open Innovation Center